

④2 栃木県立博物館文化観光拠点計画

計画作成・実施体制

文化観光拠点施設(設置者): 栃木県立博物館(栃木県)
 文化観光推進事業者: (公社) 栃木県観光物産協会(とちぎDMO)、(株) JTB宇都宮支店、栃木県サイクルツーリズム協会、関東自動車(株)、栃木県通訳案内士協会

計画期間

2022年度～2026年度(5年間)

目標

- 観光目的客の県立博物館入館者数
2017～2019年度平均 19.3%→2026年度 25% (+5.7ポイント)
- 県立博物館外国人入館者数
2019年度 100人→2026年度 500人(5倍)
※10年後(2031年度)には1,000人(10倍)
- デジタルミュージアムのアクセス数
2022年度新規開設 →2026年度 46万アクセス 等

文化観光拠点施設機能強化事業

<1.文化資源の魅力の増進>

- とちぎ文化芸術デジタルアーカイブシステム導入、県内文化資源高精細デジタル化、県内逸品展開催、ガイド養成

<2.文化についての理解促進>

- デジタルミュージアム開設、テーマ別「とちぎの文化・自然」解説映像作成、エントランス等展示刷新、多言語化、サテライト展示

<3.文化観光に関する利便の増進>

- 二次交通の充実(企画乗車券・サイクルツーリズム促進等)

<4.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>

- ユニークベニュー造成、県内文化施設等連携促進事業

<5.国内外への宣伝>

- とちぎ旅ネットとの連携

<6.施設又は設備の整備>

- Wi-Fi整備、映像上映施設整備、都市公園を借景とした文化体験施設整備

文化観光推進事業費(5年間の計画ベース)

344百万円(うち、文化観光推進事業補助金227百万円)

計画区域

日光エリア

伝統建築工匠の技
(ユネスコ無形文化遺産)

二荒山神社中宮祠
(国宝・重文)

中禅寺立木観音
(重文)

華嚴瀑・中禅寺湖
(国名勝)

地域の宿泊施設

周辺の飲食施設



日光東照宮・
日光二荒山神社・日光山輪王寺
(世界遺産「日光の社寺」)

日光杉並木街道
(特別史跡・特別天然記念物)

日光関連の文化資源



とちぎデジタルミュージアム



宇都宮エリア

とちびより(JR宇都宮駅構内)

おいでよ!とちぎ館(中心市街地)

地域の宿泊施設

周辺の飲食施設

交通機関
(企画乗車券・
自転車等)



栃木県立美術館
(絵画・工芸品)

栃木県立博物館
(世界遺産「日光の社寺」・日光
国立公園に関する展示等)

<栃木県宇都宮市>

中核文化観光拠点施設
(主要な文化資源)

主要な文化資源
(文化財等の種類)

飲食施設
販売施設

宿泊施設
その他施設